CG-WLFPSU2G

取扱説明書

PN Y613-04220-00 Rev.B

安全のために （必ずお守りください）

警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない
感電の原因となります。

雷のときはさわらない

異物は入れない
水は禁物
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

異物厳禁

通風口はふさがない
水は禁物
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

湿気や誇りの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない
火災や感電の原因となります。

設置場所注意

必ず付属の専用ACアダプタおよび電源ケーブルをお使いください
同梱されているACアダプタは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されているACアダプタ以外のACアダプタを本製品に使用しないでください。

専用以外は使わない

ご使用にあたってのお願い

取り扱いはていねいに
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

本製品の使用は、日本国内で
本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は、一般使用を目的とした商品です
本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

次のような場所での使用や保管はしないでください

- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（製品仕様に記載されている環境でご使用ください）
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- 腐食性ガスの発生する場所
- 以下の環境条件に適応しない場所
  温度：0～40℃
  湿度：90%未満（ただし結露なきこと）

お手入れについて

機器は、乾いた柔らかい布で拭く
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

ぬらすな

中性洗剤使用

堅く絞る

お手入れには次のものは使わないでください
石油・みがき粉・シンナ・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）

シンナ類禁止

電波に関する注意

本製品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また設置の前に、「安全のために」を必ずお読みください。

・心臓ペースメーカの近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・医療機器の近くで、本製品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の製品仕様に記載してある使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、本書に記載されている連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置（例：パーティションの設置など）についてご相談ください。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンタ（本書に記載）へお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関する注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる。
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

はじめに

このたびは「CG-WLFPSU2G」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本書は本製品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本製品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

http://www.corega.co.jp/

本書の読みかた

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

●記号について

注意!	操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。
メモ	補足事項や、参考となる情報を説明しています。

●表記について

本製品	CG-WLFPSU2G のことです。
「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[　]	[　] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → [OK]
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版および Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system日本語版のことです。
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版のことです。
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版のことです。
Windows 98SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版のことです。
Mac OS	Mac OS X バージョン 10.2 以降のことです。

※本書では、複数の OS を「Windows XP/2000」のように併記する場合があります。

●イラスト / 画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

作業の流れ

本書では、パソコンから本製品を経由してプリンタから印刷できるようになるまでの作業を、PART に分けて説明しています。各 PART での作業は次の通りです。順番に読んで、作業を進めてください。

PART 1

まず準備が必要

①添付品の確認

②添付マニュアルの紹介

③各部の名称と機能の確認

④使用環境の確認

本製品を使用するための、対応OSやプロトコル、対応プリンタを確認します。

⑤使用環境の確認

本製品をプリンタに接続して起動します。接続方法は、お買い上げの製品によって異なります。

PART2 から PART4 までは、プロトコル別の解説になります。ご使用になるプロトコルの PART をお読みください。

PART2
PART3
PART4

TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk で印刷する

①パソコンの設定をしよう

本製品に接続するパソコンの条件を確認します。

②実際に印刷しよう

本製品を経由してプリンタから印刷するための、パソコンの設定を行います。ご使用の OS によって設定方法が異なります。

PART4 までの作業が完了すれば、本製品を経由してプリンタから印刷することが可能になります。PART5 以降は必要に応じて読んでください。

PART5

トラブルや疑問があったら

PART4 までの設定で印刷ができなかったり、異なったネットワーク環境での印刷方法を知りたかったり、本製品の操作でわからないことがあった場合には、この PART を読んで解決方法を探してください。

付　録

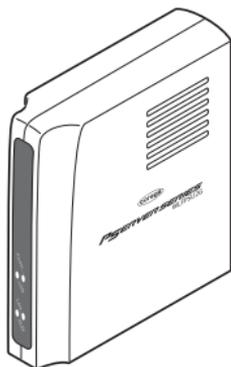
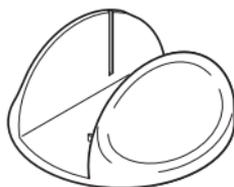
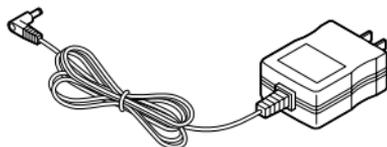
付録

本製品の工場出荷時の設定、保証と修理に関する説明があります。

目次

PART1　まず準備が必要

添付品の内容を確認しよう

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいたご購入元までご連絡ください。

□ CG-WLFPSU2G 本体

□縦置スタンド

□専用 AC アダプタ

□ユーティリティディスク

□ USB ケーブル

□アンテナ

□取扱説明書（本書）

□電波注意ラベル

□製品保証書

添付マニュアルのご紹介

本製品には、次のマニュアルが添付されています。本製品の各マニュアルをよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

●取扱説明書（付属：本書）

安全にお使いいただくためのご注意や、添付品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報、プリントに関する手順などを説明しています。本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

● PS Admin Ⅲ取扱説明書（付属 PDF：CD-ROM 内に収録）

本製品に付属しております「PS Admin Ⅲ」の使いかたについて説明しています。

●詳細設定ガイド（付属 PDF：CD-ROM 内に収録）

本製品の設定ユーティリティの詳細な設定方法を説明しています。

CD-ROM に収録されている「PS Admin Ⅲ取扱説明書」と「詳細設定ガイド」はPDF ファイルとなっており、ご覧いただくには Adobe Reader（アプリケーション）が必要となります。Adobe Readerをインストールされていないお客様は、ユーティリティディスクの［CDを見る］をクリックし、「Reader」フォルダ内のインストーラをダブルクリックして、Adobe Reader をインストールしてください。

メモ　Windows をお使いの場合は「AdbeRdr60_jpn.exe」を、Macintosh をお使いの場合は「AdbeRdr60_jpn.dmg」をダブルクリックしてください。

各部の名称と機能を覚えよう

●本体前面

①USB LED（緑）

　プリンタの状態を確認できます。

　　点灯：本製品からプリンタへデータを送信している状態です。（プリンタへデータを送信している時以外は消灯しています。）

②Power LED（緑）

　電源の状態を確認できます。

　　点灯：電源が入っている状態です。

　　消灯：電源が入っていない状態です。

③LAN LED（緑）

　LAN の通信状態を確認できます。

　　点灯：LAN に接続されている状態です。

　　点滅：印刷データを受信している状態です。

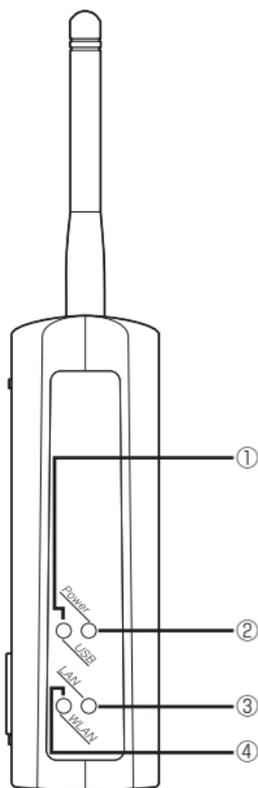
　　消灯：LAN に接続されていない状態です。

③WLAN LED（緑）

　無線 LAN の状態を確認できます。

　　点灯：無線 LAN に接続されている状態です。

　　点滅：データを送受信している状態です。

　　消灯：無線 LAN に接続されていない状態です。

●本体背面

①アンテナ

電波の送受信部です。無線接続する場合は立ててください。別売のオプショナルアンテナを接続することもできます。

※工場出荷時ではアンテナは取り外されています。ご使用の際には、同梱のアンテナを取り付けてお使いください。

②LAN ポート

LAN ケーブルを使ってハブやルータに接続するためのポートです。100Mbps/10Mbpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。

※パソコンと直接接続する場合はクロスケーブルをお使いください。

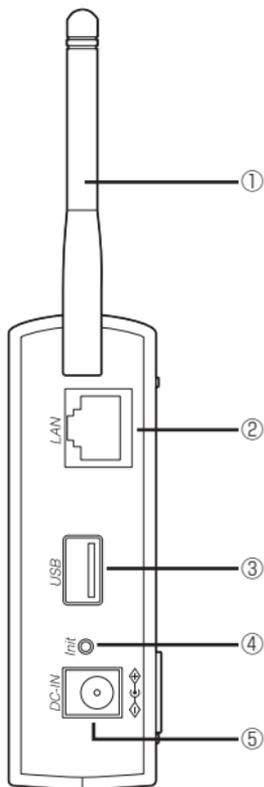
③USB ポート

プリンタを接続するためのポートです。

④Init スイッチ

本製品の設定内容を工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。詳しくはPART5 の「Init スイッチを使って初期化を行う」（P.60）をご覧ください。

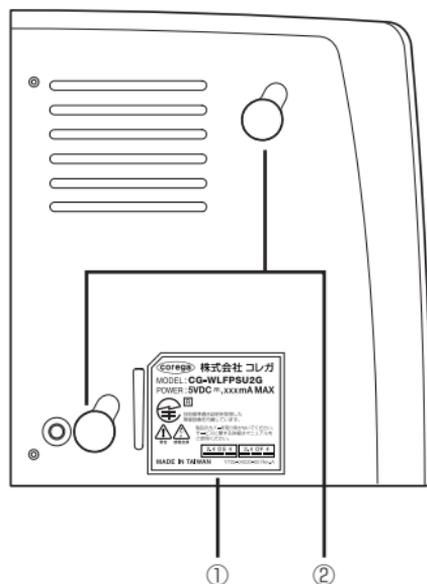
⑤DC ジャック

添付の専用ACアダプタを接続するためのコネクタです。

●本体側面

①警告ラベル

本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されておりますので、必ずお読みください。

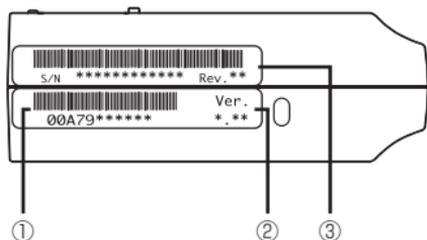
②マグネット

本製品をOAデスクの横など、垂直な場所に設置することができます。

●本体底面

③MAC アドレスラベル

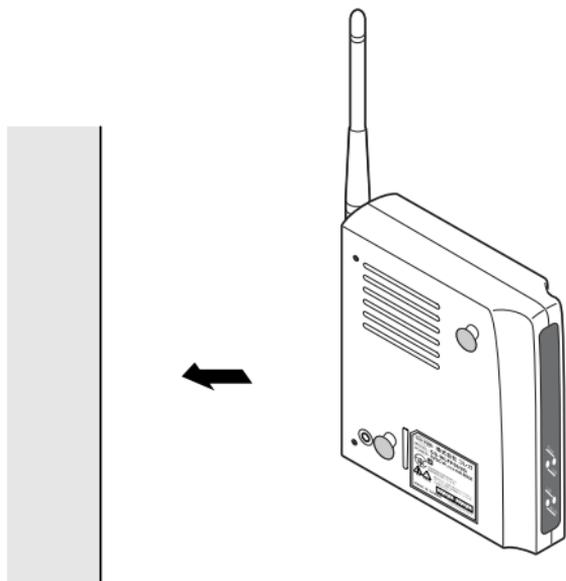
本製品の MAC アドレスが記載されています。

④ファームウェアラベル

本製品のファームウェアのバージョンが記載されています。

②シリアル番号ラベル

本製品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、ユーザサポートへの問い合わせの際に必要となります。

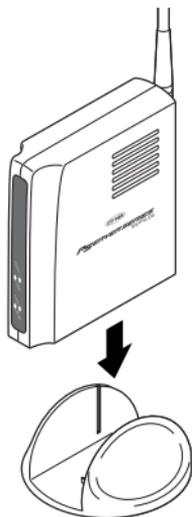
■マグネットの使いかた

本製品にはマグネットが装着されていますので、本製品をOAデスクの横など、垂直な場所に設置することができます。

注意!

- 設置面の状態によってはマグネットの十分な強度が得られないことがあります。
- 取り付ける際は、機器およびケーブルの重みにより機器が落下しないように確実に取り付けてください。落下によるケガや故障の原因になる恐れがあります。
- 機器をマグネットで高所に取り付けないでください。落下によるケガや故障の原因になる恐れがあります。
- 振動、衝撃の多い場所や、不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガや故障の原因になる恐れがあります。
- マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近付けないでください。磁気の影響により記録内容が消去される恐れがあります。
- 本製品をマグネットでパソコンおよびディスプレイなどの電子機器に取り付けないでください。故障の原因になる恐れがあります。

■縦置スタンドの使いかた

本製品を縦置きで使用する場合は、添付の縦置きスタンドをご利用ください。

1 縦置きスタンドのクボミを本製品のツメと合わせてはめ込みます。

本製品の特長をとらえよう

本製品は、次の特長を持つプリントサーバです。

- ・USB 2.0/1.1 に対応したプリントサーバです。
- ・IEEE802.11g規格を使った、最大54Mbpsの高速無線LANに対応します。
- ・IEEE802.11bとの高い互換性を維持しているので､IEEE802.11b対応の機器とも接続可能です。
- ・無線アンテナ搭載により受信感度がアップ。
- ・64/128bits の WEP に対応します。
- ・ネットワークポートのないUSB接続のプリンタをネットワーク上から複数台のパソコンで共有できます。
- ・100M/10M の Ethernet に対応しています。
- ・LPR ソフトウェアが標準で添付（Windows Me/98SE 用）されています。
- ・AppleTalk プロトコル（EtherTalk）に対応しているため、Mac OS でも利用できます。

注意! Mac OS では PostScript プリンタでのみ使用できます。

1

使用環境を確認しよう

本製品を接続する前に、以下の使用環境を確認してください。

■対応 OS と対応プロトコル

プリンタ本体が対応しているOSのみ使用できます。対応OSと対応プロトコルについては、下記対応表の通りです。各OSのバージョンによって、設定内容が異なります。

対応OS	Windows XP	Windows 2000	Windows Me/98SE	Mac OS X
対応プロトコル	TCP/IP	TCP/IP※1 NetBEUI	TCP/IP※2 NetBEUI	AppleTalk

※1　Windows 2000 では、TCP/IP による印刷を推奨します。

※2　Windows Me/98SE で TCP/IP を使用して印刷を行う場合は、ユーティリティディスクに収録されている LPR ソフトウェアをインストールしてください。インストール方法については PART2 の「Windows Me/98SEから印刷する」「LPRソフトウェアのインストール」(P.26)をご覧ください。

注意!
・Windows XP は NetBEUI には対応していません。
・Mac OS では AppleTalk のみ対応しています。

■対応プリンタ

USB 2.0/1.1 に準拠したUSB ポートを備えたプリンタに対応しています。本製品を使用する前にパソコンにプリンタドライバをインストールして、プリンタを直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。

注意!
・プリンタユーティリティについては、各プリンタで独自の仕様になっているため、本製品では対応していません。
・双方向通信のみ対応しているプリンタはご使用いただけません。
・複合機などはプリント機能のみご利用いただけます。

メモ
・プリンタの接続、およびプリンタドライバのインストールについての詳細は、プリンタに添付されている取扱説明書をご覧ください。
・Mac OS では PostScript プリンタのみの対応となります。

本製品を接続して起動しよう

本製品を使用するプリンタに接続します。次の手順に従って、接続を行ってください。

■本製品の電源を入れるには

●本製品の電源の取りかた

本製品の電源は、たこ足配線などを避け、他の機器と別系統で取るようにしてください。必ず付属の専用ACアダプタを使用し、AC100Vの電源コンセントに接続してください。それ以外のACアダプタやコンセントを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。

●本製品の電源の入れかた／切りかた

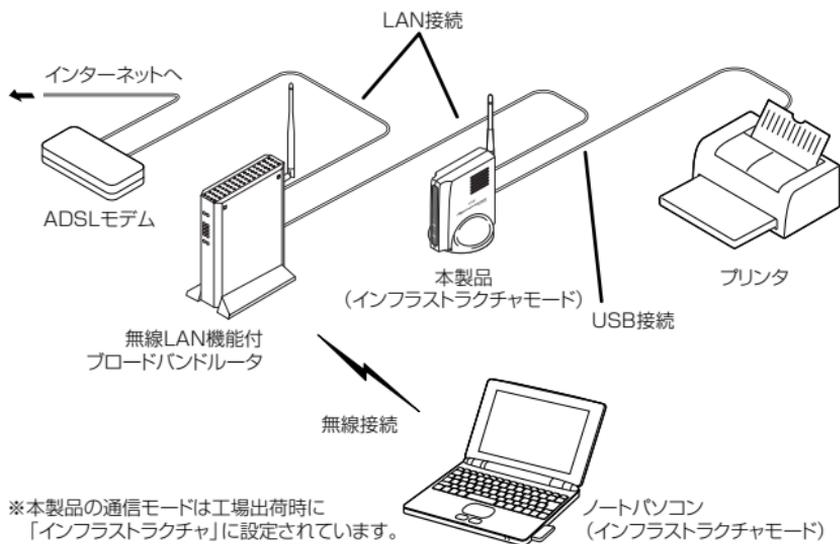
本製品背面のDCジャックにACアダプタのDCプラグを接続し、ACプラグを電源コンセントに差し込むと電源が入ります。ACアダプタのACプラグを電源コンセントから抜くと電源が切れます。

注意!

・本製品には電源スイッチがありません。ACプラグを電源コンセントに差し込んだ時点で、電源が入りますのでご注意ください。
・ACアダプタのACプラグを電源コンセントに差し込んだままDCプラグを抜かないでください。感電事故を引き起こす恐れがあります。
・本製品をプリンタに接続する前に、パソコンと直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。
・プリンタの接続方法やドライバのインストール方法については、プリンタに添付されている取扱説明書をご覧ください。

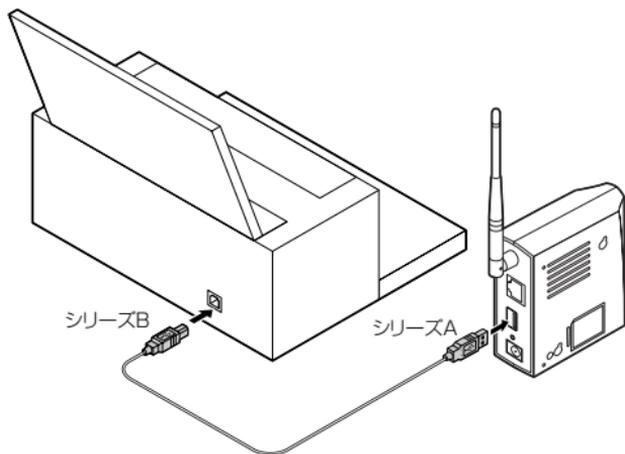
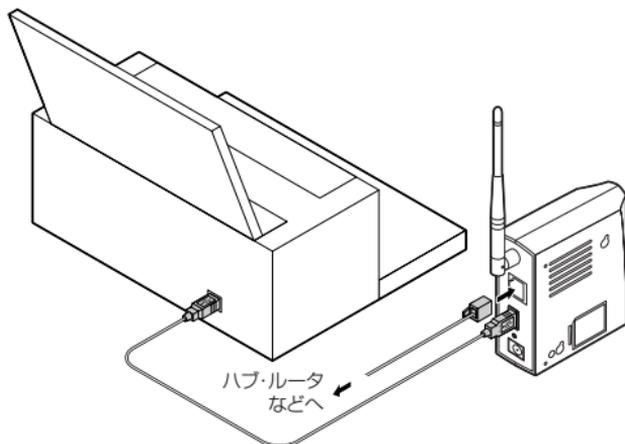
■本製品の接続

●接続の前に

本製品は無線接続／有線接続のどちらのネットワークでもご使用になれますが、本製品を無線でご使用になる場合、ご使用前に本製品の無線LANの設定が必要となりますので、図の例のように、一度LANケーブルを使って本製品を既存のネットワークに接続し、ユーティリティディスク収録の「詳細設定ガイド」をご覧になり、本製品の無線LANの設定を行ってください。ネットワークに接続後、本製品へWebブラウザを使ってアクセスする必要がありますので、本製品のIPアドレスとサブネットマスクを既存のネットワークに合わせた値に変更してください。本製品のIPアドレスとサブネットマスクを変更するには、ユーティリティディスクに収録されている「PS Admin Ⅲ取扱説明書」の「IP アドレス」（P.8）をご覧ください。

注意!
- 本製品はWPA-EAP（無線LANのセキュリティの種類）には対応していません。
- 本製品はIEEE802.11aのみで構築されている無線ネットワークには、無線で接続することはできません。
- 上記の図では、本製品の設定は工場出荷時の状態となっています。本製品を工場出荷時の状態へ戻すには、PART5 の「Initスイッチを使って初期化を行う」（P.60）をご覧ください（ご購入直後には、この作業は必要ありません）。

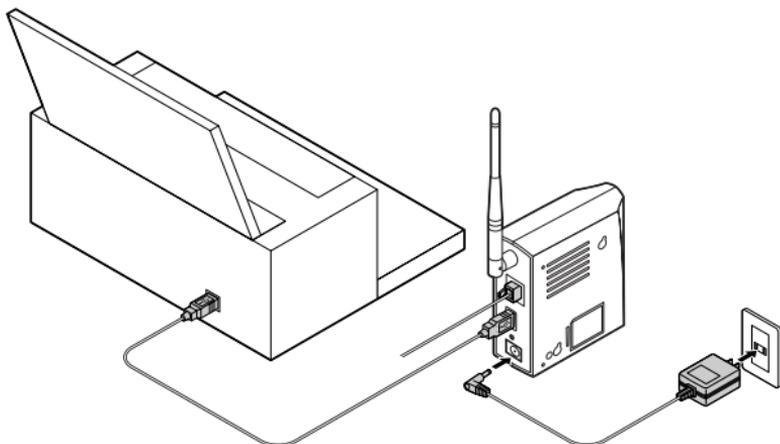
●接続の手順

1 USB ケーブルの大きい方のプラグ（シリーズ A）を、本製品のUSB コネクタに差し込みます。

2 USBケーブルのもう一方のプラグ（シリーズB）を、プリンタの背面にあるコネクタに差し込みます。

3 LANケーブルを本製品のLANポートに接続します。接続する際にはコネクタの向きを確認してください。

4 LAN ケーブルのもう一方を、ハブやルータなどに接続します。

1

5 プリンタ、パソコン、ハブやルータなど、使用する周辺機器の電源を入れます。

6 本製品の電源コネクタにACアダプタのDCプラグを接続し、ACプラグを電源コンセントに差し込みます。

注意!
・USBハブを使用せずに本製品とプリンタを直接接続してください。
・USB－パラレル変換ケーブルを使用して本製品を接続することは、サポート対象外となります。

これで本製品の接続が完了しました。本製品を無線でご使用になる場合、次のチャートに合わせて本製品の設定を行ってください。また、有線でお使いになる場合は、無線の設定は必要ありませんので、P.20をご覧いただき、目的別のセットアップのページへお進みください。

接続が終了したら…

「PS Admin Ⅲ」を使ってIPアドレスの設定をする

「PS Admin Ⅲ」を使って、本製品のIPアドレスをお使いのネットワークに合わせます。IPアドレスの設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「PS Admin Ⅲ取扱説明書」の「IPアドレス」（P.8）をご覧ください。

設定ユーティリティを使って無線の設定をする

IPアドレスの設定が終了したら、続いて無線の設定をお使いのネットワークに合わせます。無線の設定の方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「セキュリティの設定について」（P.4）をご覧ください。

●本製品の設定後に無線で接続するには

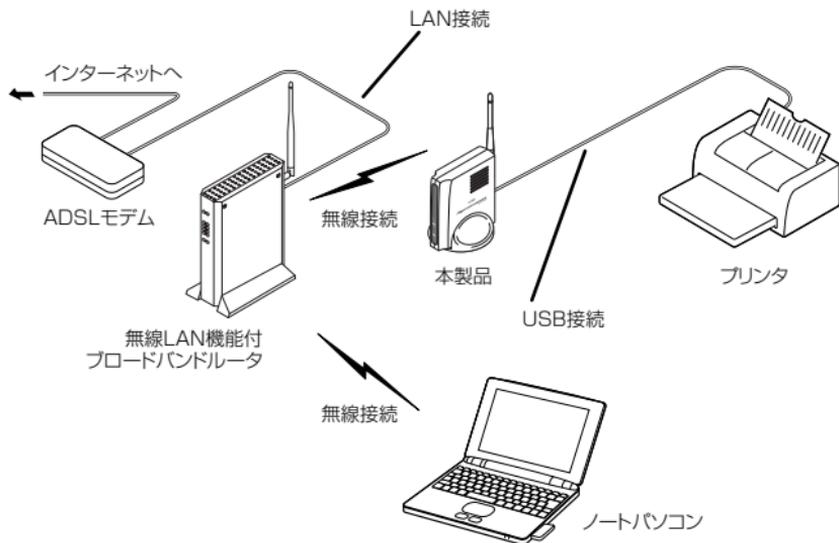
本製品の設定後に無線でネットワークに接続するには、次の手順を行ってください。

1　本製品、ルータ（ADSLモデム）、ハブ、パソコンなど、ネットワーク接続する機器およびプリンタの電源をすべて切るか、電源コンセントから抜いてください。

2　本製品からルータやハブ等に接続されているLANケーブルを、LANポートから抜きます。

3　本製品に接続されている LAN ケーブルを、LAN ポートから抜きます。

4　プリンタ、パソコン、ハブやルータなど、使用する周辺機器の電源を入れます。

5　本製品の電源コネクタにACアダプタのDCプラグを接続し、ACプラグを電源コンセントに差し込みます。

これで本製品が無線で使用できるようになりました。続いて次ページをご覧いただき、目的別のセットアップのページへお進みください。

1

次ページからは目的に合わせて進めてください。

簡単に本製品をセットアップしたい

付属のユーティリティソフトを使用して、簡単に本製品のセットアップを行います。

Windows XP/2000の場合は……………………………………P.22～
Windows Me/98SEの場合は……………………………………P.36～

パソコンの環境に合わせてセットアップしたい

ご使用のパソコンまたはネットワーク環境に合わせて、プロトコル別に本製品のセットアップを行います。

TCP/IP接続の場合は…………………………………………… P.21～
NetBEUI接続の場合は ……………………………………… P.35～

Mac OSでセットアップしたい

Mac OSでの手順を説明しています。

AppleTalkで印刷する……………………………………………P.46～

パソコンの設定をしよう

本製品を経由して印刷できるように設定をします。

注意!　本製品を使用する前に、パソコンにプリンタドライバをインストールしてプリンタを直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。

■設定をする前に

本製品の工場出荷時の設定では、以下の環境で印刷できるようになっております。設定を始める前に、必ず確認してください。また、企業などでお使いの場合は、ネットワーク管理者に確認し、環境にあわせて本製品の設定を行ってください。

メモ　本製品の詳細な設定方法については、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」および「PS Admin Ⅲ取扱説明書」をご覧ください。

● TCP/IP で印刷する場合

・TCP/IP が組み込まれている
・パソコンのIPアドレスが「192.168.1.240」を除く、「192.168.1.1」～「192.168.1.254」に設定されている
・サブネットマスクが「255.255.255.0」に設定されている。
・「コンピュータの管理者」や「Administrator」、または同等の権限を持つユーザ名で設定用パソコンにログオンしている（Windows XP/2000 の場合）
・LPRソフトウェアがインストールされている（Windows Me/98SEの場合）
・本製品と接続する無線LANアダプタや、無線LANアクセスポイントとの通信が問題なく行われている（本製品を無線で使用する場合）

メモ
・パソコンの TCP/IP の設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「Q&A」（P.25）をご覧ください。
・Windows XP/2000 のユーザ権限については、OS の取扱説明書をご覧ください。
・Windows Me/98SEでのLPRソフトウェアのインストール方法は、このPARTの「Windows Me/98SE から印刷する」「LPR ソフトウェアのインストール」（P.26）をご覧ください。

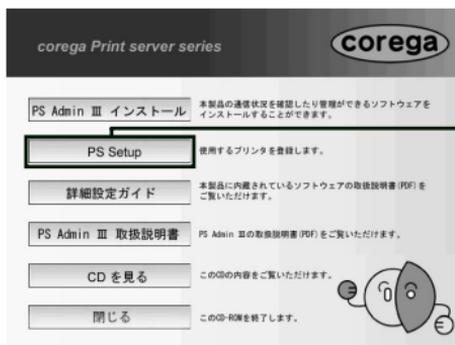
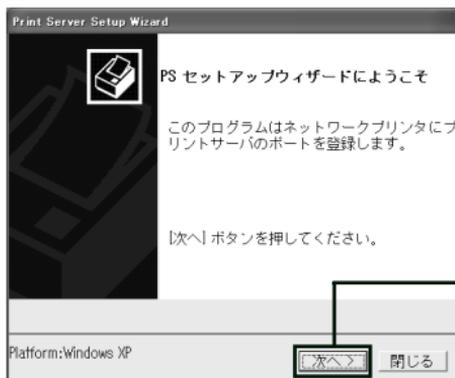
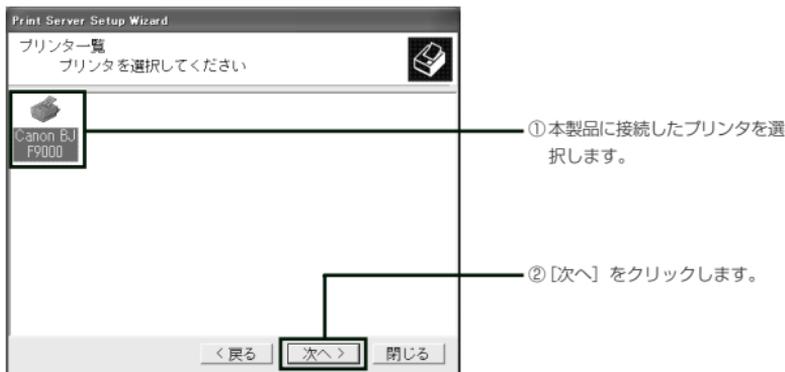
実際に印刷しよう

■ Windows XP/2000 から印刷する

ここでは Windows XP/2000 から本製品を経由して印刷を行うための設定方法について説明します。一部 Windows XP と Windows 2000 で手順が違いますので、Windows 2000をお使いの方はカッコ内の手順に置き換えて作業を進めてください。

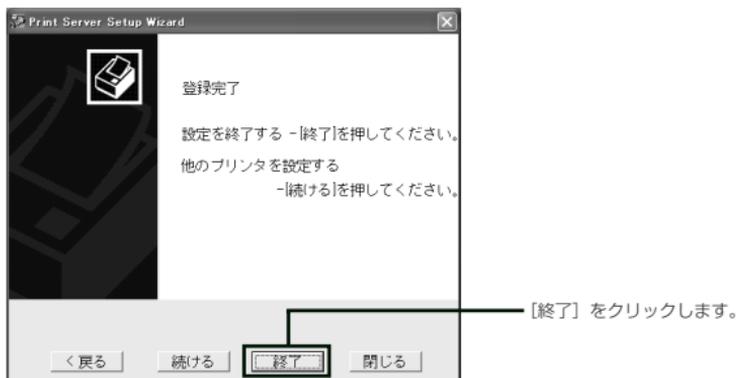
● PS セットアップウィザードの設定

1 CD-ROM ドライブに本製品のユーティリティディスクをセットします。

2 ユーティリティディスクをセットすると自動的に次の画面が表示されますので、画面の「PS Setup」をクリックします。表示されない場合は、「マイ コンピュータ」から CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。

3 「PS Setup Wizard」が起動しますので、[次へ] をクリックします。

4 「プリンタ一覧」の画面が表示されますので、本製品に接続したプリンタをクリックし、[次へ]をクリックします。プリンタドライバを複数インストールされている場合、必ず本製品に接続したプリンタを選択してください。

注意! ・プリンタのアイコンが存在しない場合は、プリンタドライバが組み込まれていません。あらかじめプリンタドライバを組み込み、プリンタの動作を確認した後に、再度手順 1 から操作を行ってください。
・プリンタのアイコンをクリックした後、エラー画面が表示される場合、ネットワークの設定を確認してください。パソコンのネットワークの設定方法については、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「Q&A」(P.25)をご覧ください。

5 「プリントサーバの検索」が表示されますので、プリントサーバのポートを指定し、[次へ] をクリックします。

注意! 本製品の名称は、「PS○○○○○○」で表示されます。「○○○○○○」には、本製品のMACアドレスの下6桁が入ります。

6 「登録完了」の画面が表示されますので、[終了] をクリックして「PS Setup Wizard」を終了します。

メモ 本製品を複数接続している場合など、続けてセットアップをしたい場合は、[続ける] をクリックするとP.22の手順3の画面に戻り、セットアップを続行できます。

これで本製品に接続したプリンタポートの設定が完了しました。続いてプリンタポートの詳細な設定を行いますので、「プリンタポートの詳細設定」へお進みください。

●プリンタポートの詳細設定

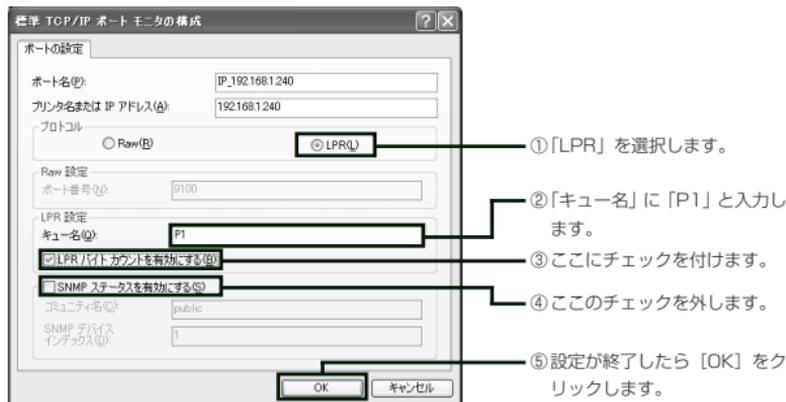
1 「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします。

2 「プリンタとその他のハードウェア」をクリックし、「インストールされているプリンタまたは FAX プリンタ」をクリックします。(Windows 2000 をお使いの場合、「プリンタ」をダブルクリックしてください。)

メモ Windows XP で「プリンタとその他のハードウェア」が表示されない場合、画面左の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。

3 本製品を経由して印刷したいプリンタを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

4 「ポート」タブをクリックして、「双方向サポートを有効にする」のチェックを外し、[ポートの構成] をクリックします。

5 「標準TCP/IPポートモニタの構成」画面が表示されたら、以下のように設定します。

注意! 「プロトコル」欄で「Raw」を選択すると、正常に出力されません。

6 プリンタのプロパティの画面に戻りますので、[OK]をクリックし、画面を閉じます。

7 パソコンを再起動します。

以上でWindows XP/2000の設定は終了です。設定が正しく行われているか確認するため、テスト印刷を行ってください。

メモ テスト印刷の方法は、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

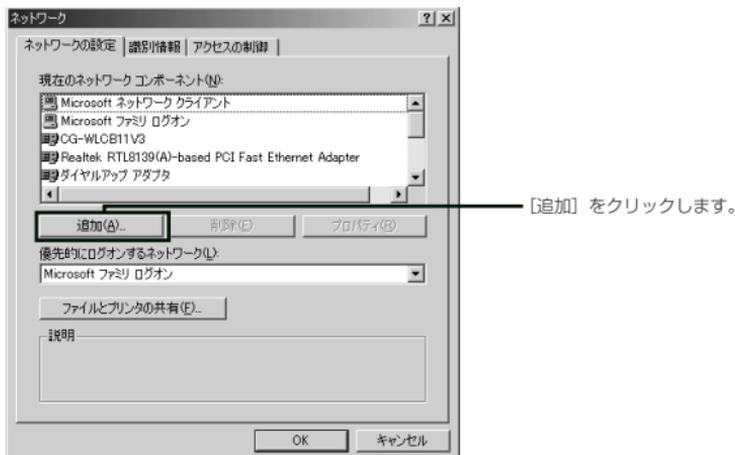
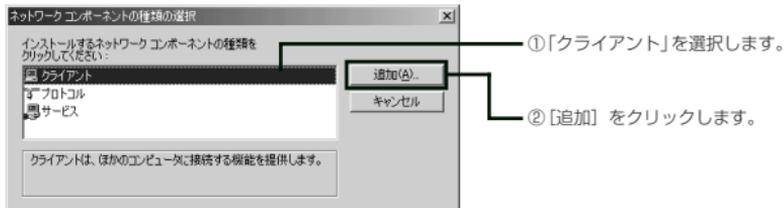
■ Windows Me/98SEから印刷する

Windows Me/98SEからTCP/IPを使用して印刷するには、以下の手順に従って設定します。

● LPRソフトウェアのインストール

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします。

2 「コントロールパネル」から「ネットワーク」をダブルクリックします。

3 「ネットワーク設定」タブをクリックし、[追加] をクリックします。

4 「インストールするネットワークコンポーネント」欄から「クライアント」を選択し、[追加] をクリックします。

5 「ネットワーククライアントの選択」画面が表示されたら、[ディスク使用] をクリックします。

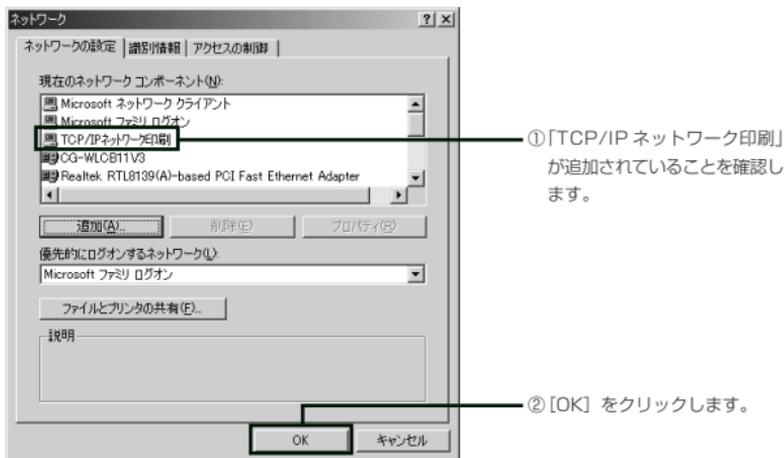
6 「ディスクからインストール」の画面が表示されたら、本製品に付属のユーティリティディスクをCD-ROM ドライブにセットします。

7 自動でCD-ROMのスタートアップ画面が表示されますので、スタートアップ画面の [閉じる] をクリックして画面を閉じ、「ディスクからインストール」の画面に戻ってください。

8 「製造元ファイルのコピー元」欄に「D:¥LPR」(「D」はCD-ROM ドライブ名です)と入力するか、[参照] をクリックしてCD-ROMの中にある「LPR」フォルダを指定して [OK] をクリックします。

メモ　ご使用のパソコンのCD-ROM ドライブの名称が分からない場合は、「マイコンピュータ」をダブルクリックして、CD-ROM ドライブ名を確認してください。

9 「ネットワーククライアントの選択」画面が表示されたら、「モデル」欄から「TCP/IP ネットワーク印刷」を選択し、[OK] をクリックします。

10 必要なファイルが自動的にコピーされたあと、「ネットワーク」画面が表示されるので、「現在のネットワークコンポーネント」欄に「TCP/IPネットワーク印刷」が追加されていることを確認し、[OK] をクリックします。

11 CD-ROM ドライブからユーティリティディスクを取り出します。

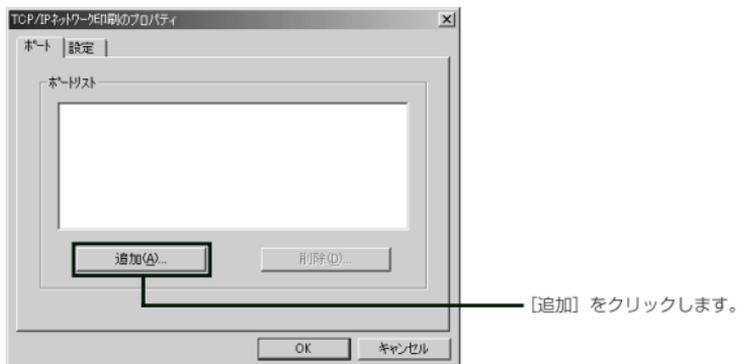
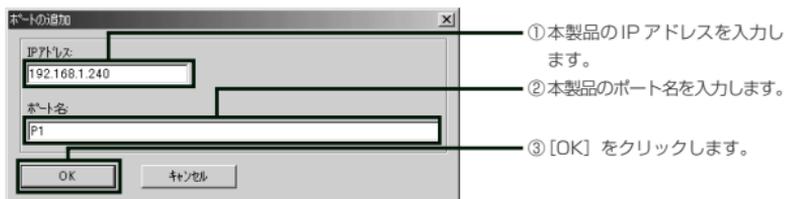
12 再起動を促す画面が表示されますので、[OK] をクリックし、再起動します。次に「プリントサーバの指定」に進みます。

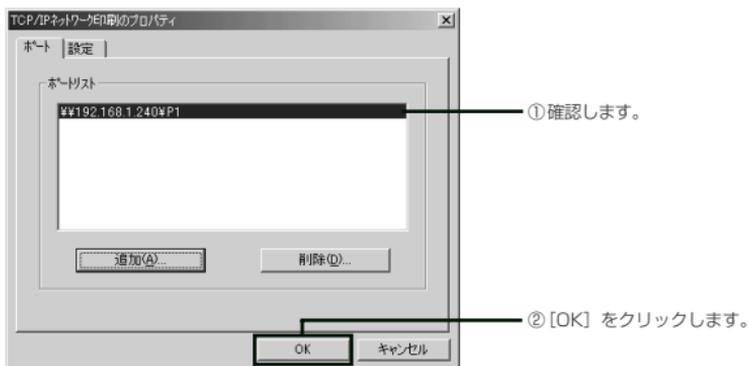
● プリントサーバの指定

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします。

2 「コントロールパネル」から「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

3 「ネットワーク設定」タブをクリックして、「TCP/IPネットワーク印刷」を選択し、[プロパティ] をクリックします。

4 「TCP/IPネットワーク印刷のプロパティ画面」が表示されたら、「ポート」タブが表示されていることを確認し、[追加] をクリックします。

5　「ポートの追加」画面が表示されたら、「IPアドレス」欄に本製品のIPアドレスを、「ポート名」欄に本製品のポート名を入力し、[OK] をクリックします。

注意!　IPアドレスとポート名は、必ず本製品に設定されている値、および名前を入力してください。不明な場合はネットワーク管理者にご確認ください。
本製品の工場出荷時の値は以下のとおりです。
・IP アドレス：192.168.1.240
・ポート名：P1

6　「TCP/IPネットワーク印刷のプロパティ」画面の「ポートリスト」欄に手順5で入力した、IPアドレスとポート名をあわせた項目が追加されていることを確認します。以降の手順で必要となるので、この項目の文字列をメモなどに控え、[OK] をクリックします。

メモ　項目は、「¥¥IP アドレス ¥ ポート名」という形式になっています。

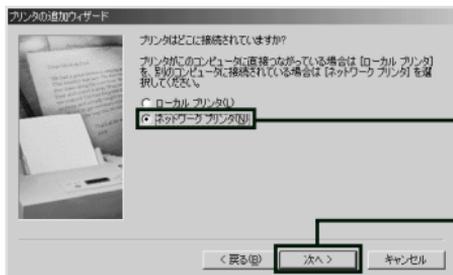
7　「ネットワーク」画面の [OK] をクリックします。

8　再起動を促す画面が表示されたら [OK] をクリックし、再起動します。
次に「プリンタの追加」に進みます。

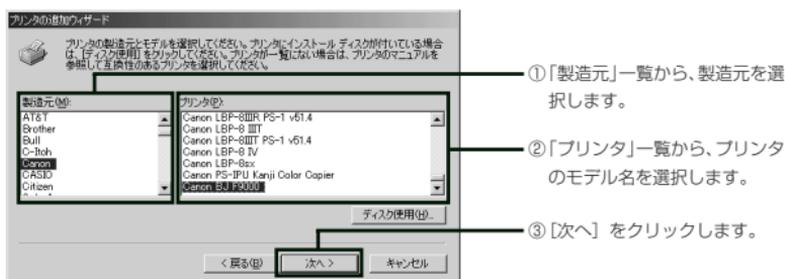
● プリンタの追加

1 「スタート」－「設定」－「プリンタ」をクリックし、「プリンタ」画面から「プリンタの追加」をダブルクリックします。

2 「プリンタの追加ウィザード」が起動したら、[次へ] をクリックします。

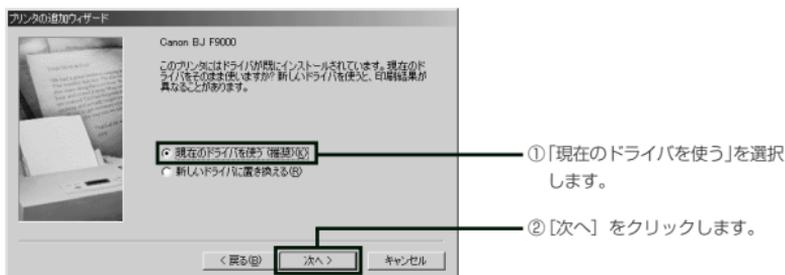
2

3 「ネットワークプリンタ」を選択し、[次へ] をクリックします。

4 「ネットワークパスまたはキューの名前」欄に、「プリントサーバの指定」の手順6（P.30）で控えた文字列を入力し、[次へ] をクリックします。

5 次の画面が表示されたら、ご使用のプリンタの製造元とモデル名を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ ご使用のプリンタが表示されない場合は、[ディスク使用] をクリックし、プリンタドライバをインストールしてください。プリンタドライバのインストール方法については、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

6 次の画面が表示されたら、「プリンタ名」欄に任意のプリンタ名を入力し、[次へ] をクリックします。

メモ アプリケーションからの印刷時には、ここで入力したプリンタ名を指定することになります。分かりやすいプリンタ名を設定してください。

8 既にプリンタドライバがインストールされているので、以下の画面が表示されます。「現在のドライバを使う」を選択して、[次へ] をクリックしてください。

9 設定したプリンタから正しく印刷が行えるかを確認するために、テストページの印刷を行います。「はい」を選択し、[完了] をクリックします。

メモ 本製品を接続したプリンタから、テストページが正しく印刷されることを確認してください。

以上で Windows Me/98SE の設定は終了です。

PART3　NetBEUIで印刷する

パソコンの設定をしよう

本製品を経由して印刷できるように設定をします。

注意!　本製品を使用する前に、パソコンにプリンタドライバをインストールしてプリンタを直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。

■設定をする前に

本製品の工場出荷時の設定では、以下の環境で印刷できるようになっております。設定を始める前に、必ず確認してください。また、企業などでお使いの場合は、ネットワーク管理者に確認し、環境にあわせて本製品の設定を行ってください。

メモ　本製品の詳細な設定方法については、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」および「PS Admin Ⅲ取扱説明書」をご覧ください。

● NetBEUI で印刷する場合

- ・NetBEUI が組み込まれている
- ・ワークグループ名が「WORKGROUP」に設定されている
- ・「Administrator」または「Administratorsグループ」のユーザ名で設定用パソコンにログオンしている（Windows 2000 の場合）
- ・本製品と接続する無線LANアダプタや、無線LANアクセスポイントとの通信が問題なく行われている（本製品を無線で使用する場合）

注意!　Windows XP では NetBEUI での印刷はできません。

メモ　Windows 2000 のユーザ権限については、OS の取扱説明書をご覧ください。

実際に印刷しよう

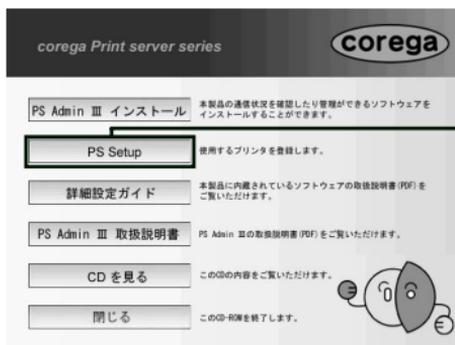
■ Windows Me/98SE から印刷する

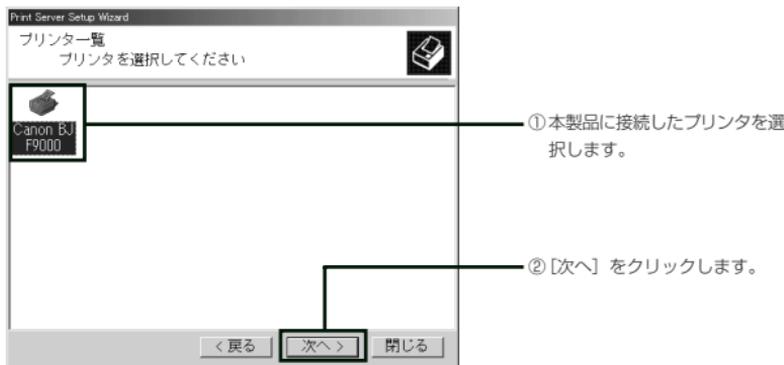
本製品を経由して印刷を行う方法を説明します。例では Windows Me を使用していますが、Windows 98SE でも同様の手順となります。

注意! Windowsを起動する際に、ネットワークパスワードの入力をキャンセルしないでください。キャンセルすると本製品を見つけることができません。

● PS セットアップウィザードの設定

1 CD-ROM ドライブに本製品のユーティリティディスクをセットします。

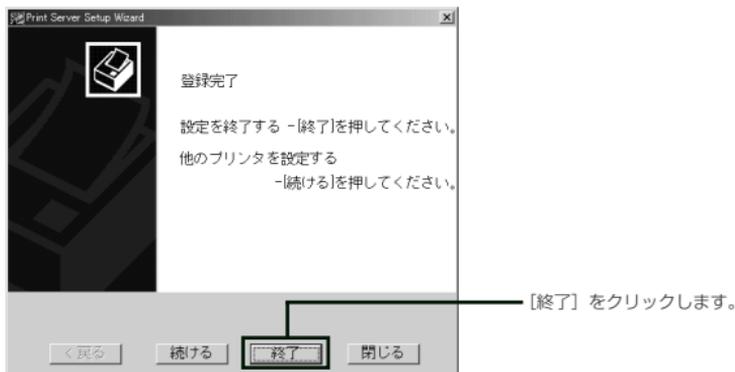
2 ユーティリティディスクをセットすると自動的に次の画面が表示されますので、画面の「PS Setup」をクリックします。表示されない場合は、「マイ コンピュータ」から CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。

3 「PS Setup Wizard」が起動しますので、[次へ] をクリックします。

4 「プリンター覧」の画面が表示されますので、本製品に接続したプリンタをクリックし、[次へ]をクリックします。プリンタドライバを複数インストールされている場合、必ず本製品に接続したプリンタを選択してください。

注意! プリンタのアイコンが存在しない場合は、プリンタドライバが組み込まれていません。あらかじめプリンタドライバを組み込み、プリンタの動作を確認した後に、再度手順 1 から操作を行ってください。

5 「プリントサーバの検索」が表示されますので、プリントサーバのポートを指定し、[次へ] をクリックします。

注意! 本製品の名称は、「PS○○○○○○」で表示されます。「○○○○○○」には、本製品の MAC アドレスの下 6 桁が入ります。

3

6 「登録完了」の画面が表示されますので、[終了] をクリックして「PS Setup Wizard」を終了します。

メモ 本製品を複数接続している場合など、続けてセットアップをしたい場合は、[続ける] をクリックするとP.36の手順3の画面に戻り、セットアップを続行できます。

7 再起動をうながすダイアログボックスが表示されますので、[OK]をクリックしてパソコンを再起動します。

注意! ダイアログボックスが表示されない場合でも、パソコンを再起動してください。

以上でWindows Me/98SEでの設定は終了です。設定が正しく行われているか確認するため、プリンタからテスト印刷を行ってください。

メモ テスト印刷の方法は、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

■ Windows 2000 から印刷する

ここでは、Windows 2000 から NetBEUI プロトコルを使用し、本製品を経由して印刷を行う方法について説明します。

注意!
・Windows 2000 では、「Administrator」または「Administrators グループ」のユーザ名で設定用パソコンにログオンしてください。ユーザ権限については、OS の取扱説明書をご覧ください。
・Windows 2000 では、TCP/IP による印刷を推奨します。

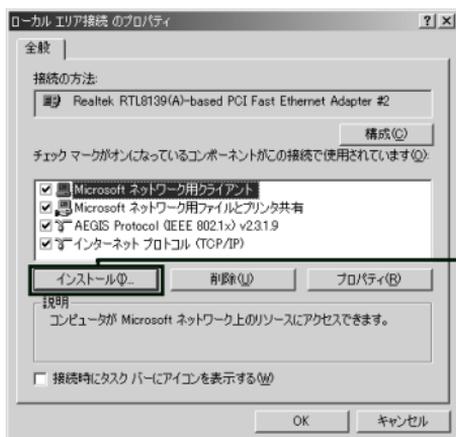
● NetBEUI の設定

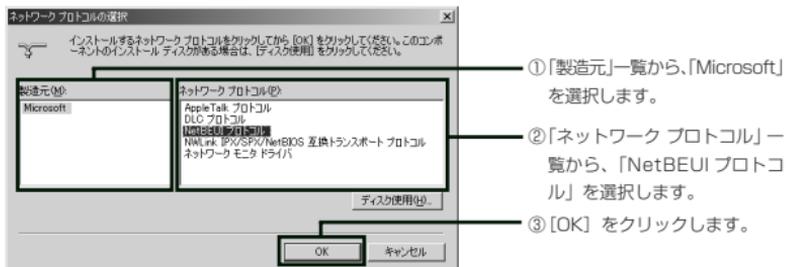
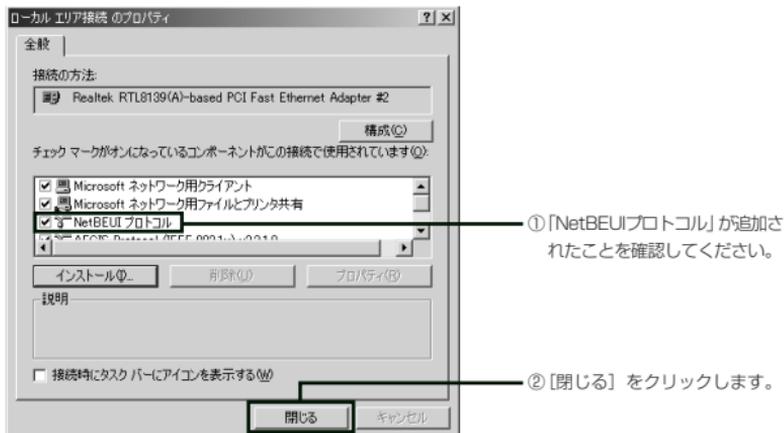
1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします。

2 「ネットワーク接続」をダブルクリックします。

3 「ローカル エリア接続」を右クリックし、メニューから「プロパティ」をクリックします。

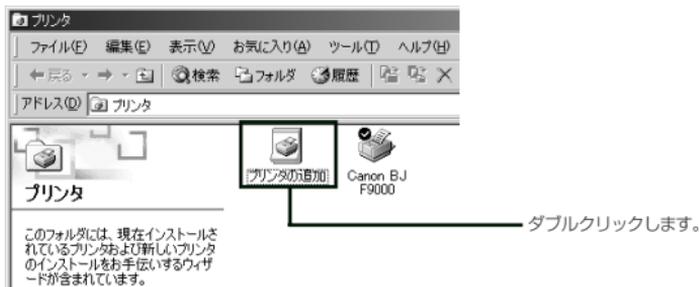
4 「ローカル エリア接続のプロパティ」画面が表示されるので、[インストール]をクリックします。

3

5　「ネットワークコンポーネントの種類の選択」画面の「プロトコル」を選択し、［追加］をクリックします。

6　「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示されたら、「製造元」の欄から「Microsoft」を選択し、「ネットワーク プロトコル」の欄から「NetBEUI プロトコル」を選択して［OK］をクリックします。

7　「ローカル　エリア接続のプロパティ」画面が表示されるので、「NetBEUI プロトコル」が追加されていることを確認し、［閉じる］をクリックします。

以上でNetBEUIの設定は終了です。続いて「プリンタの設定」に進んでください。

●プリンタの設定

1 「スタート」−「設定」−「プリンタ」を選択します。

2 「プリンタの追加」をダブルクリックします。

3 「プリンタの追加ウィザード」が表示されたら［次へ］をクリックします。

4 「ネットワークプリンタ」を選択し、［次へ］をクリックします。

5 次の画面が表示されたら、以下のように設定し、[次へ] をクリックします。

①「プリンタ名を入力するか[次へ]をクリックしてプリンタを参照します」を選択し、名前欄に「¥¥ サーバ名 ¥ ポート名」の形式でプリンタ名を入力するか、[次へ] をクリックして表示されるウィンドウでプリンタを指定します。

②設定が終了したら、[次へ] をクリックします。

メモ

・サーバ名は「PS」に「本製品のMACアドレスの下6桁」をあわせた名称になっています。また、ポート名は「P1」固定となります。

・サーバ名が「PS036E24」の場合、名前欄に入力する文字列は、「¥¥PS036E24¥P1」となります。

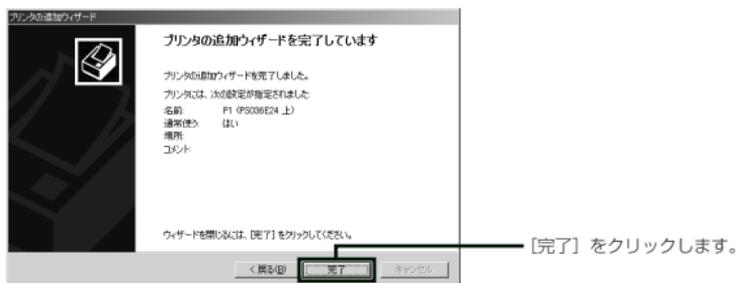
・MACアドレスは、本製品底面のMACアドレスラベルに記載してあります。

6 「プリンタの接続」ダイアログボックスが開くので、[OK] をクリックします。

7 次の画面が表示されたら、ご使用のプリンタの製造元とモデル名を選択し、[次へ] をクリックします。

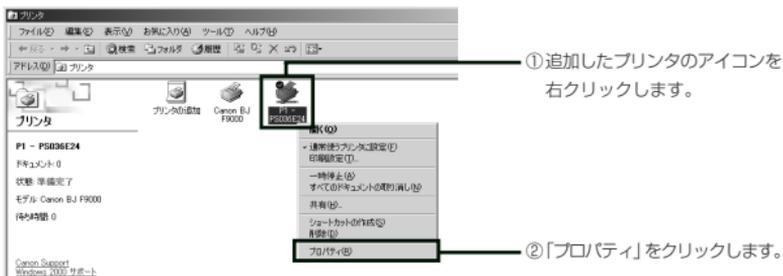
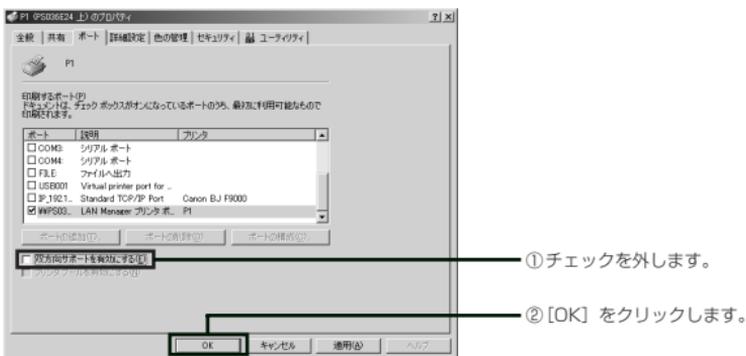
メモ　「プリンタ」の一覧にお使いのモデル名がない場合は、[ディスク使用] をクリックし、プリンタドライバをインストールしてください。プリンタドライバのインストール方法については、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

8 次の画面が表示されるので、通常使うプリンタに設定するには「はい」を選択し、通常使うプリンタが別に存在する場合は、「いいえ」を選択して、[次へ] をクリックします。

9 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」という画面が表示されるので、[完了] をクリックしてウィザードを終了します。

続いて「双方向通信を OFF にする」に進みます。

●双方向通信を OFF にする

1　「スタート」－「設定」－「プリンタ」を選択します。

2　追加したプリンタのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。

3　「ポート」タブをクリックし、「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずして [OK] をクリックします。

注意!　本製品はプリンタの双方向通信機能に対応していません。

以上でWindows 2000での設定は終了です。設定が正しく行われているか確認するため、プリンタからテスト印刷を行ってください。

メモ　テスト印刷の方法は、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

PART4　AppleTalkで印刷する

パソコンの設定をしよう

本製品を経由して印刷できるように設定をします。

注意!　本製品を使用する前に、パソコンにプリンタドライバをインストールしてプリンタを直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。

■設定をする前に

本製品の工場出荷時の設定では、以下の環境で印刷できるようになっております。設定を始める前に、必ず確認してください。また、企業などでお使いの場合は、ネットワーク管理者に確認し、環境にあわせて本製品の設定を行ってください。

メモ　本製品の詳細な設定方法については、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」および「PS Admin Ⅲ取扱説明書」をご覧ください。

4

●Mac OS X の場合

- ・AppleTalk が有効になっている
- ・Rendezvous が有効になっている
- ・本製品に接続するプリンタが PostScript に対応している
- ・本製品と接続する無線LANアダプタや、無線LANアクセスポイントとの通信が問題なく行われている（本製品を無線で使用する場合）

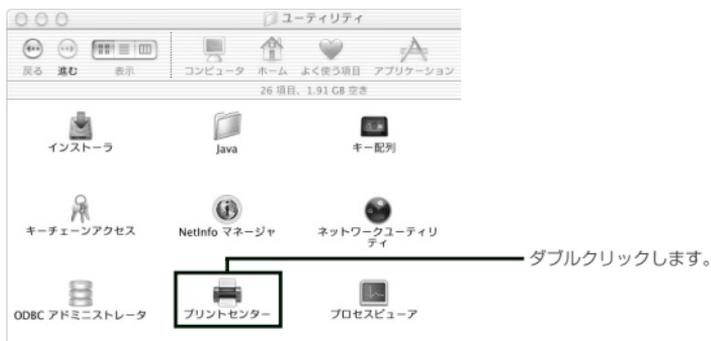
注意!　Mac OS では、PostScript 対応プリンタ以外はご使用になれません。

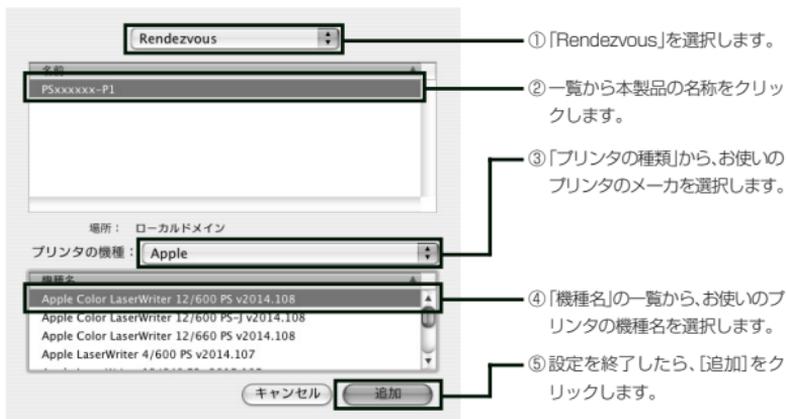
メモ
- ・本製品のAppleTalkの設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「各画面の説明」「AppleTalk」（P.18）をご覧ください。
- ・パソコンの AppleTalkの設定方法は、PART5の「AppleTalkの設定方法」（P.55）をご覧ください。

実際に印刷しよう

■ Mac OS X（10.2.x）で印刷する

ここではMac OS X（10.2.x）で印刷する場合のプリンタの設定手順について説明します。

1　起動ディスクの「アプリケーション」－「ユーティリティ」フォルダにある、「プリントセンター」をダブルクリックします。

2　「プリンタリスト」で「追加」をクリックします。

3　次の画面が開きますので、以下の項目を設定します。

注意!　・本製品の名称は、「PS ○○○○○○」で表示されます。「○○○○○○」には、本製品のMACアドレスの下6桁が入ります。
・「機種名」に接続するプリンタ名が表示されない場合は、プリンタドライバが組み込まれていません。あらかじめプリンタドライバを組み込み、プリンタの動作を確認した後に、再度手順1から操作を行ってください。

4　「プリンタリスト」に本製品の名称が表示されていることを確認し、「プリンタリスト」を閉じます。

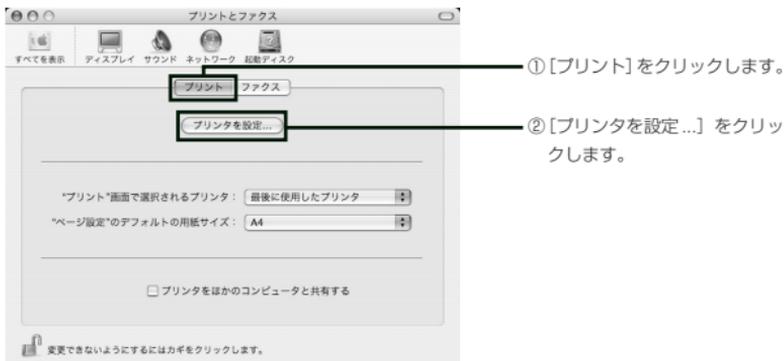
メモ　プリンタを複数お使いの場合、「プリンタリスト」で通常使用するプリンタを切り替えてお使いください。

これで、プリンタの設定は完了です。アプリケーションを起動し、正常に印刷できるか確認してください。

■ Mac OS X（10.3.x）で印刷する

ここではMac OS X（10.3.x）で印刷する場合のプリンタの設定手順について説明します。

1 「アップルメニュー」－「システム環境設定」をクリックし、「プリントとファクス」をクリックします。

2 「プリントとファクス」画面の［プリント］をクリックし、［プリンタを設定...］をクリックします。

3 「プリンタリスト」の画面が開くので、「追加」をクリックします。

4 次の画面が開きますので、以下の項目を設定します。

注意!

- 本製品の名称は、「PS ○○○○○○」で表示されます。「○○○○○○」には、本製品の MAC アドレスの下 6 桁が入ります。
- 「機種名」に接続するプリンタ名が表示されない場合は、プリンタドライバが組み込まれていません。あらかじめプリンタドライバを組み込み、プリンタの動作を確認した後に、再度手順 1 から操作を行ってください。

4

4 「プリンタリスト」に本製品の名称が表示されていることを確認し、「プリンタリスト」を閉じます。

メモ　プリンタを複数お使いの場合、「プリンタリスト」で通常使用するプリンタを切り替えてお使いください。

これで、プリンタの設定は完了です。アプリケーションを起動し、正常に印刷できるか確認してください。

PART5　トラブルや疑問があったら

本製品を使っていて「困ったな」「うまく動かない…」と思ったとき、疑問があったときは、このPARTで解決方法を探してください。

解決のステップ

①取扱説明書を確認する / 管理者に確認する

それでも解決しないときは…

②このPARTのQ&Aを確認する

＜トラブルは？＞

正常に印刷できない

無線で接続できない

PS Setup Wizardでのトラブル

工場出荷時の設定に戻したい

本製品の最新情報を知りたい

それでも解決しないときは…

③コレガのホームページの情報を活用する

それでも解決しないときは…

④サポート窓口に問い合わせてみる

取扱説明書を再確認する / 管理者に確認する

本書以外にも、接続しているプリンタやパソコンの取扱説明書、ルータやハブなどの他のネットワーク機器の取扱説明書もご用意ください。ネットワークにつながらない原因は複雑なため、本製品の設定が正しくても、他の設定が間違っていたり、外部の装置の問題で接続できないこともあります。また、企業でお使いの場合、ネットワークの設定がオフィスによって決められていることがあります。接続できない場合はネットワーク管理部門や部内のネットワーク管理者などに確認してください。

■正常に印刷できない

●プリンタの設定やドライバのインストールは正常に行われましたか？

本製品に接続する前に、パソコンとプリンタを直接接続し、印刷できることを確認してください。詳しくは、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

●本製品とプリンタが正しく接続されていますか？

「PART1 まず準備が必要」「本製品を接続して起動しよう」（P.15）をご覧いただき、本製品が正しく接続されているかどうか確認してください。

●パソコンの設定が間違っていませんか？

パソコンのネットワークの設定を確認してください。プロトコル別のチェック項目は次のとおりです。

〈TCP/IP の場合〉

・IP アドレスが本製品の IP アドレスと重複していませんか？
・サブネットマスクが本製品と同じ値になっていますか？

IP アドレスとサブネットマスクの設定方法については、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「Q&A」（P.25）をご覧ください。

・Windows Me/98SE をお使いの場合、LPR ソフトウェアが正しくインストールされていますか？

LPR ソフトウェアのインストール方法は、PART2 の「Windows Me/98SE から印刷する」「LPR ソフトウェアのインストール」（P.26）をご覧ください。

〈NetBEUI の場合〉

・NetBEUI プロトコルが追加されていますか？

Windows 2000でのNetBEUIプロトコルの追加方法は、PART3の「Windows 2000 から印刷する」「NetBEUI の設定」（P.39）をご覧ください。

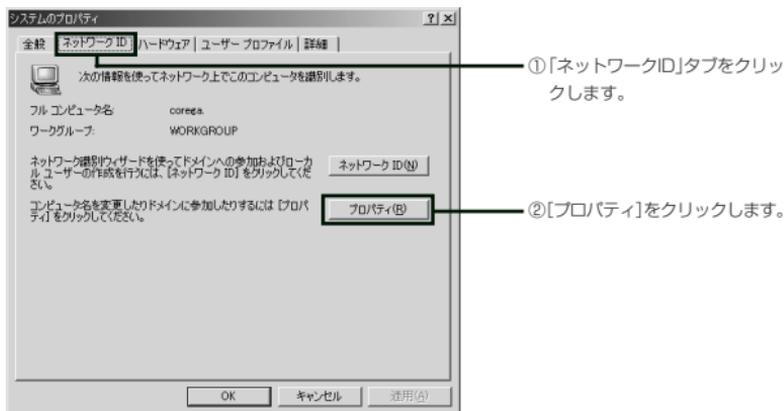
・ワークグループ名が本製品と同じ名称ですか？

パソコンのワークグループ名の変更方法は次のとおりです。また、本製品のワークグループ名の変更方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「各画面の説明」「NetBEUI」（P.18）をご覧ください。

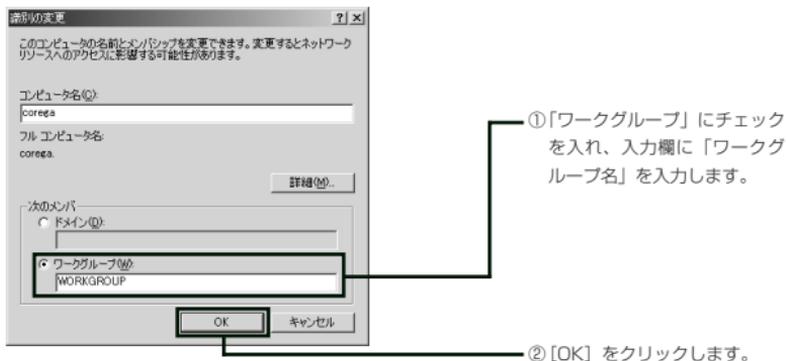
● Windows 2000での設定方法

注意! Windows 2000では、「Administrator」または「Administratorsグループ」のユーザ名で設定用パソコンにログオンしてください。ユーザ権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

1 デスクトップの「マイ コンピュータ」を右クリックします。

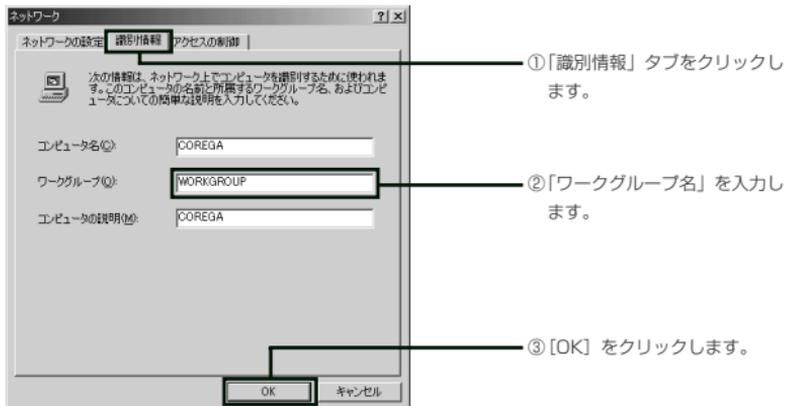
2 「ネットワークID」タブをクリックし、[プロパティ]をクリックします。

3 「ワークグループ」にチェックを入れてワークグループ名を入力し、[OK]をクリックします。

4 パソコンを再起動します。

5

● Windows Me/98SE での設定方法

メモ　画面の例は Windows Me を使用しています。Windows 98SE をお使いの方は、該当部分をカッコ内の内容に変えて作業してください。

1　デスクトップの「マイ ネットワーク」（Windows 98SEではデスクトップの「ネットワーク コンピュータ」）を右クリックします。

2　「識別情報」タブをクリックし、ワークグループ名を入力して［OK］をクリックします。

3　パソコンを再起動します。

〈AppleTalk の場合〉

・AppleTalk が OFF になっていませんか？
・お使いのネットワークで AppleTalk にゾーンが設定されている場合、同じ Apple Talk ゾーンに指定されていますか？

AppleTalkの設定方法は次のとおりです。また、本製品のAppleTalk ゾーンの設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「各画面の説明」「AppleTalk」（P.18）をご覧ください。

● **AppleTalk の設定方法**

1　「アップルメニュー」－「システム環境設定」－「ネットワーク」をクリックします。

メモ　ネットワークの設定を複数されている場合、「ネットワーク」をクリックした後、本製品をお使いになる LAN ポートをお選びください。

2　「AppleTalk」をクリックし、以下の項目を設定します。

3　［今すぐ設定］をクリックし、「ネットワーク」画面を閉じます。

5

●使用しているプリンタが本製品に対応していますか？
プリンタが本製品に接続可能か確認してください。本製品に対応しているプリンタの動作確認リストは、弊社のホームページにて随時更新されておりますので、そちらをご覧ください。（弊社ホームページのアドレスは P.60 に掲載されております。）また、Mac OS をお使いの場合、本製品に接続できるのは PostScript 対応プリンタのみとなりますのでご注意ください。

●プリンタの双方向通信機能を使用していませんか？
プリンタの設定で双方向通信機能が有効になっていると本製品と正しく通信できません。双方向通信機能を解除してご使用ください。また、双方向通信のみ対応のプリンタは、本製品でご使用いただけません。

●使用しているプリンタは ASCII コードをサポートしていますか？
使用しているプリンタが ASCII コードをサポートしていない可能性があります。使用しているプリンタがASCIIコードをサポートしているかをプリンタの取扱説明書、またはメーカーにご確認ください。また、ASCIIモードをサポートしていても、印刷できない場合があります。

■無線で接続できない

●無線で接続する機器は正しく動作していますか？
本製品のPower LEDや、接続先機器（無線アクセスポイントや無線LANアダプタなど）の Power LED が点灯しているかを確認してください。点灯していない場合は正しく動作していないので、次の点を確認してください。

・本製品の電源が入っているか
・接続先機器の電源が入っているか

●パソコンに無線 LAN アダプタのドライバや設定用ソフトウェアが正しくインストールされていますか？
無線LANアダプタの取扱説明書をご覧いただき、ドライバや設定用ソフトウェアが正しくインストールされているか確認してください。

●ネットワークの設定は正しくできていますか？

本製品や本製品に接続するパソコンのTCP/IPの設定を確認してください。本製品のTCP/IPの設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「PS Admin Ⅲ取扱説明書」の「IPアドレス」（P.8）をご覧ください。パソコンのTCP/IPの設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「Q&A」（P.25）をご覧ください。

●無線LANの設定は正しくできていますか？

本製品や本製品に接続するパソコンの無線LANの設定を確認してください。確認する点は次の通りです。

・通信モードが同じモードになっているか
・ESSIDに同じ文字列が設定されているか
・WEPが設定されている場合、WEPの設定が同じかどうか
・同一のチャンネルが設定されているか

本製品の無線LANに関する設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「セキュリティの設定について」（P.4）をご覧ください。パソコンの無線LANアダプタの設定方法は、無線LANアダプタの取扱説明書をご覧ください。

●電波状態は問題ないですか？

本製品の使用環境によっては、「通信できない」/「通信速度が遅い」などの問題が発生します。下記の表を参考にして使用環境を調査し、環境に問題がある場合には、本製品の設置場所の変更や、障害物の除去、無線LAN製品間の距離を短くするなどの対策を講じてください。

	物質の種類	使用環境例
電波を通す物質	木材、ガラス	木の仕切り、ドア、木造二階建ての1階と2階、ガラス窓
電波を通さない物質	石、レンガ、セメント、コンクリート、鉄	石の壁、レンガの壁、セメントの床や壁、コンクリートの床や壁、鉄の仕切り、ドア、ユニットバス、鉄筋二階建ての1階と2階、防火ガラス

●無線を利用した家電を使用していませんか？

2.4GHzの無線を使用した家電（液晶テレビやオーディオ機器など）は無線LANで使用される周波数に近いので、無線LANに影響を与えることがあります。

●パソコンのパワーマネジメント機能やサスペンド機能が動作していませんか？

パソコンのパワーマネージメント機能、サスペンド/レジューム機能の設定を解除してください。設定方法についてはパソコンに添付の取扱説明書をご覧ください。

● Web ブラウザがプロキシサーバを使う設定になっていませんか？

お使いのWeb ブラウザにプロキシサーバの設定がされている場合、Web ブラウザを使って本製品の設定ユーティリティにアクセスすることはできません。プロキシサーバを使用しないように設定するには、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」のP.28 をご覧ください。

● Web ブラウザが「オフライン作業」になっていませんか？

Web ブラウザの設定が「オフライン作業」の状態では、ネットワークに対して通信が行われないため、本製品の設定ユーティリティにアクセスすることはできません。「オンライン作業」に変更するには、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」のP.29 をご覧ください。

■PS Setup Wizardでのトラブル

●プリンタのアイコンが表示されない

本製品を接続して設定する前にプリンタドライバをインストールしていない場合は、プリンタのアイコンが表示されません。お使いになるプリンタのプリンタドライバをインストールしてください。プリンタドライバのインストール方法につきましては、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

●ネットワーク表示の画面に本製品が表示されない

パソコンもしくは本製品のネットワークの設定が、お使いのネットワークの設定に合わせた設定になっていません。パソコンのネットワークを変更するか、本製品のネットワークの設定を変更してください。

メモ
- ・パソコンのTCP/IPの設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「Q&A」（P.25）をご覧ください。
- ・Windows 2000でのNetBEUIの設定方法は、PART3の「Windows 2000から印刷する」「NetBEUIの設定」（P.39）をご覧ください。
- ・本製品のネットワークの設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「各画面の説明」の「設定」（P.13）をご覧ください。

■工場出荷時の設定に戻したい

本製品の設定を工場出荷時の状態にするには、「PS Admin Ⅲ」から初期化を行う方法と、本製品の設定ユーティリティから初期化を行う方法、そしてInitスイッチを使って行う方法の3つがあります。Windowsをお使いの場合は、すべての方法で作業を行うことができます。Mac OSをお使いの場合は、設定ユーティリティとInitスイッチを使う方法のどちらかを使用して作業を行ってください。また、「PS Admin Ⅲ」と設定ユーティリティでの初期化の方法は、ユーティリティディスクに収録されている「PS Admin Ⅲ取扱説明書」と「詳細設定ガイド」をご覧ください。

注意! 本製品を工場出荷時の状態に戻すと今まで設定していた情報がすべて消えてしまい、購入したときの設定に戻ります。重要な設定をしている場合は、設定内容を書き残すなど、後で再設定できるよう、必ず控えをとっておいてください。

● Init スイッチを使って初期化を行う

本製品には本体背面にInitスイッチがあります。このスイッチを使って初期化を行うことができます。

1 本製品の電源が入っている状態で、InitスイッチをUSB LEDが点灯するまで押し続けます。

メモ Initスイッチは、ゼムクリップなど固くて先の細いもので押してください。

2 USB LED が点灯したら Init スイッチを離します。USB LED が点滅した後に消灯し、全ての LED が同時に点灯した後に消灯すれば、初期化作業は終了です。

■本製品の最新情報を知りたい

本製品に関する最新情報（ファームウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページでお知らせします。コレガの製品に関する情報や活用例なども紹介していますので、是非、弊社のホームページをご覧ください。

http://www.corega.co.jp/

コレガのホームページの情報を活用する

コレガのホームページでは、お客様からのよくあるお問い合わせ情報や、ネットワークの一般知識を分かりやすく解説しているページを公開中です。困っていることを解決するヒントになりますので、ぜひご利用ください。

http://www.corega.co.jp/

サポート窓口に問い合わせてみる

弊社サポートセンタへのお問い合わせ方法は、裏表紙の「製品に関するご質問は…」をご覧ください。

PS Setup Wizard を使わずに設定する

何らかの原因で、本製品に付属のユーティリティディスクに収録されている「PS Setup Wizard」が使用できない場合に、プリンタポートを手動で設定する方法をご紹介いたします。

Windows XP/2000 の設定方法

■設定をする前に

注意! 本製品を使用する前に、パソコンにプリンタドライバをインストールしてプリンタを直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。

本製品の工場出荷時の設定では、以下の環境で印刷できるようになっております。設定を始める前に、必ず確認してください。また、企業などでお使いの場合は、ネットワーク管理者に確認し、環境にあわせて本製品の設定を行ってください。

メモ 本製品の詳細な設定方法については、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」および「PS Admin Ⅲ取扱説明書」をご覧ください。

● TCP/IP で印刷する場合

- TCP/IP が組み込まれている
- パソコンのIPアドレスが「192.168.1.240」を除く、「192.168.1.1」〜「192.168.1.254」に設定されている
- サブネットマスクが「255.255.255.0」に設定されている
- 「コンピュータの管理者」や「Administrator」、または同等の権限を持つユーザ名で設定用パソコンにログオンしている
- 本製品と接続する無線LANアダプタや、無線LANアクセスポイントとの通信が問題なく行われている（本製品を無線で使用する場合）

メモ ・パソコンの TCP/IP の設定方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「Q&A」（P.25）をご覧ください。

■ WindowsXP/2000 から印刷する

ここでは Windows XP/2000 から本製品を経由して印刷を行うための設定方法について説明します。一部 Windows XP と Windows 2000 で手順が違いますので、Windows 2000をお使いの方はカッコ内の手順に置き換えて作業を進めてください。

● Standard TCP/IP Port の設定

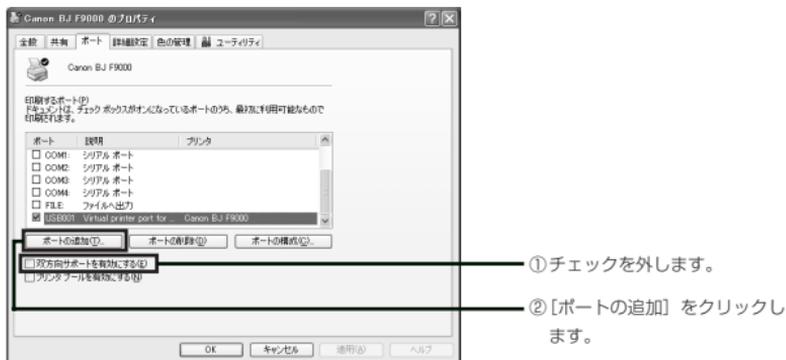
1 「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします。

2 「プリンタとその他のハードウェア」をクリックし、「インストールされているプリンタまたは FAX プリンタ」をクリックします。（Windows 2000 をお使いの場合、「プリンタ」をダブルクリックしてください。）

メモ Windows XP で「プリンタとその他のハードウェア」が表示されない場合、画面左の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。

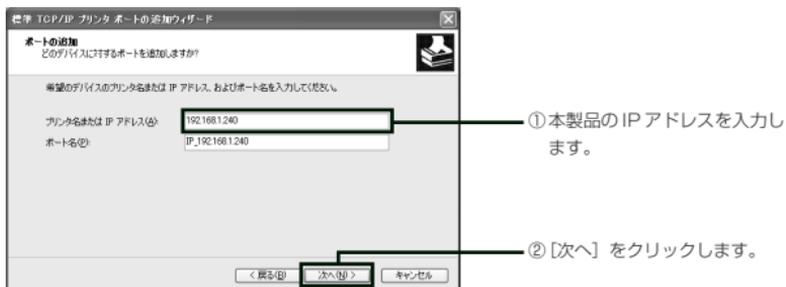
3 本製品を経由して印刷したいプリンタを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

注意! プリンタのアイコンが存在しない場合は、プリンタが組み込まれていません。あらかじめプリンタを組み込み、プリンタの動作を確認した後に、再度手順 1 から操作を行ってください。

4 「ポート」タブをクリックし、「双方向サポートを有効にする」からチェックを外し、［ポートの追加］をクリックします。

注意! 本製品は、プリンタの双方向通信機能に対応していません。

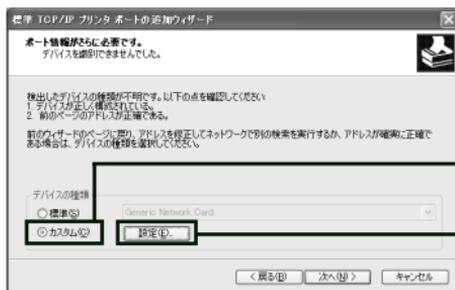
5 「利用可能なポートの種類」の一覧から「Standard TCP/IP Port」を選択し、[新しいポート] をクリックします。

6 [次へ] をクリックします。

7 「プリンタ名またはIPアドレス」欄に「192.168.1.240」と入力し、[次へ] をクリックします。

注意! ・本製品のIPアドレスを変更している場合は、変更後のIPアドレスを入力します。

メモ ポート名は自動的に生成されます。

付録

8 「デバイスの種類」から「カスタム」を選択し、[設定] をクリックします。

9 「標準 TCP/IP ポートモニタの構成」画面が表示されたら、以下のように設定します。

注意! 「プロトコル」欄で「Raw」を選択すると、正常に出力されません。

10 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

11 「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの完了」画面が表示されたら、設定した内容が正しいかを確認し、[完了] をクリックします。

以上でWindows XPでの設定は終了です。設定が正しく行われているか確認するため、プリンタからテスト印刷を行ってください。

メモ　テスト印刷の方法は、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

Windows Me/98SE の設定方法

■設定をする前に

注意!　本製品を使用する前に、パソコンにプリンタドライバをインストールしてプリンタを直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。

本製品の工場出荷時の設定では、以下の環境で印刷できるようになっております。設定を始める前に、必ず確認してください。また、企業などでお使いの場合は、ネットワーク管理者に確認し、環境にあわせて本製品の設定を行ってください。

メモ　本製品の詳細な設定方法については、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」および「PS Admin Ⅲ取扱説明書」をご覧ください。

● NetBEUI で印刷する場合

- ・NetBEUI が組み込まれている
- ・ワークグループ名が「WORKGROUP」に設定されている
- ・本製品と接続する無線LANアダプタや、無線LANアクセスポイントとの通信が問題なく行われている（本製品を無線で使用する場合）

付録

■ Windows Me/98SE から印刷する

本製品を経由して印刷を行う方法を説明します。例では Windows Me を使用していますが、Windows 98SE でも同様の手順となります。

注意! Windowsを起動する際に、ネットワークパスワードの入力をキャンセルしないでください。キャンセルした場合、本製品を見つけることができなくなります。

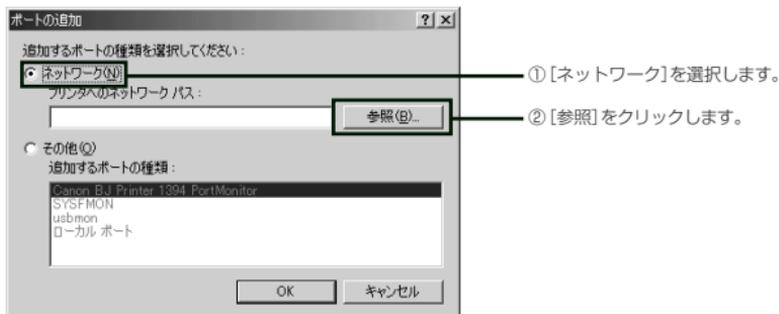
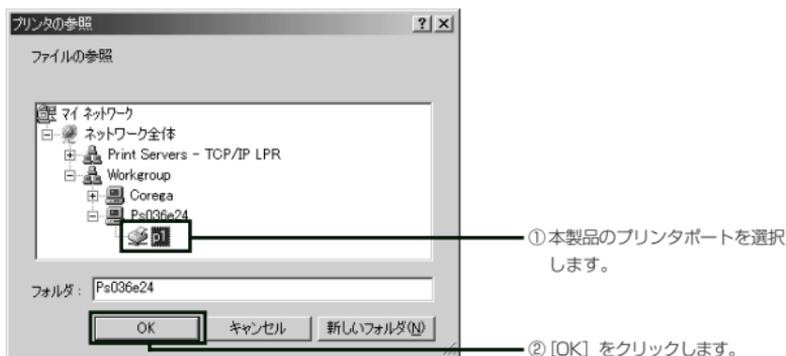
●プリンタの設定

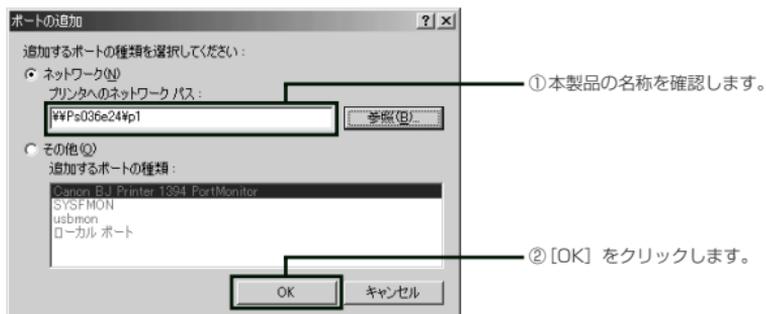
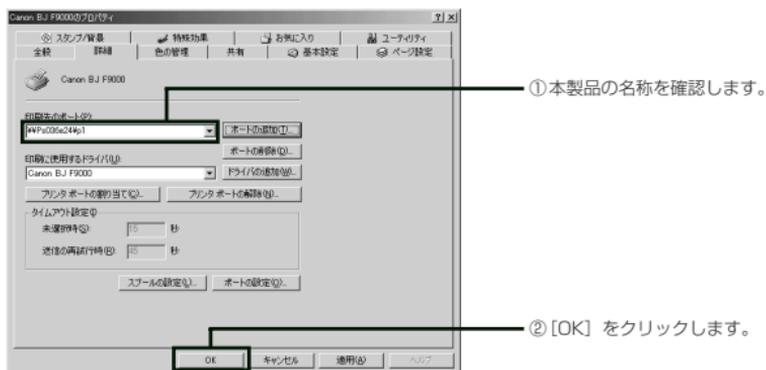
1 「スタート」－「設定」－「プリンタ」をクリックします。

2 本製品を経由して印刷したいプリンタのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択します。

メモ プリンタのアイコンが存在しない場合は、プリンタドライバが組み込まれていません。あらかじめプリンタドライバを組み込み、プリンタの動作を確認した後に、再度手順 1 から操作を行ってください。

3 「詳細」タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。

4 「ポートの追加」画面から「ネットワーク」を選択し、[参照] をクリックします。

5 ネットワークが正常に動作していれば、「Workgroup」の下に本製品が表示されます。本製品のプリンタポートを選択し、[OK] をクリックします。（画面はMAC アドレスが 「Ps036e24」 の場合の例です）

メモ
・本製品の名称は、「PS」に続けて 6 桁の英数字（本製品の MAC アドレスの下 6 桁）が追加された名称となっています。また、プリンタポート名は、「P1」となっています。
・本製品が表示されない場合は 「キャンセル」 をクリックし、手順 4 の画面の 「プリンタへのネットワークパス」 欄に、直接プリンタへのネットワークパスを入力してください。ネットワークパスは 「¥¥PS ○○○○○○¥P1」 の形式で入力してください。「○○○○○○」 の部分には、本製品の MAC アドレスの下 6 桁が入ります。

6 「ポートの追加」画面に戻りますので、「プリンタへのネットワークパス」欄に本製品の名称が入っていることを確認し、[OK] をクリックします。

7 「印刷先のポート」に本製品が設定されていることを確認し、[OK] をクリックすると、プリンタポートに本製品のポートが設定されます。

以上で設定は終了です。設定が正しく行われているか確認するため、プリンタからテスト印刷を行ってください。

メモ　テスト印刷の方法は、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

アドホックモードで本製品を使用する

本製品はアドホック（802.11 アドホック）モードをサポートしていますので、無線アクセスポイントが無い環境でも無線で通信することが可能です。ここでは本製品のアドホックモードの設定方法をご紹介します。

注意!　・アドホックモードを使って通信するには、本製品と通信する無線LANアダプタがアドホックモードをサポートしている必要があります。
・無線 LAN アダプタのアドホックモードへの設定方法は、お使いの無線 LAN アダプタの取扱説明書をご覧ください。

1　本製品の設定ユーティリティにアクセスします。

メモ　設定ユーティリティへのアクセス方法は、ユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「設定ユーティリティ画面を表示されるには」（P.8）をご覧ください。

2　「設定」－「無線設定」をクリックします。

3　「無線設定」の画面が表示されますので、次のように設定します。

4　［保存］をクリックして、設定を反映させます。

以上で本製品のアドホックモードの設定は終了です。

付録

CG-WLFPSU2G 製品仕様

■有線LAN仕様	
サポート規格	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）
インタフェース	
ポート数	RJ-45×1
規格	100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
■無線LAN仕様	
サポート規格	
国際規格	IEEE802.11、IEEE802.11b、IEEE802.11g
国内規格	ARIB STD-T66
転送レート	IEEE802.11b:1/2/5.5/11Mbps IEEE802.11g:6/9/12/18/24/36/48/54Mbps
周波数（中心周波数）/チャンネル数	2.412～2.472GHz/1～13ch
転送方式	IEEE802.11b:DS-SS（直接拡散型スペクトラム拡散方式） IEEE802.11g:OFDM（直交周波数分割多重変調方式）
セキュリティ	WEP（64bit/128bit）、ESSID、WPA-PSK（パーソナル）
対応モード	インフラストラクチャ / 802.11 アドホック
アンテナ形式/アンテナタイプ	ダイポールアンテナ/ダイバシティ
ローミング	IEEE802.11準拠
■USB仕様	
サポート規格	USB 2.0/1.1
ポート数	シリーズA×1
■電源仕様	
本体	
最大消費電力	4.1W
最大消費電流	820mA
ACアダプタ	
定格入力電圧	AC 100V（50/60Hz）
定格出力電圧	DC 5V
■環境条件	
動作時温度/湿度	0～40℃/90%以下（結露なきこと）
保管時温度/湿度	−20～60℃/95%以下（結露なきこと）
■その他	
バッファ容量	8M byte
対応プロトコル	TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk、UPnP、Rendezvous、IPP
LED	
Power（緑）	電源供給時:点灯
LAN（緑）	リンク確立時:点灯 通信時:点滅
USB（緑）	通信時:点灯
WLAN（緑）	リンク確立時:点灯 通信時:点滅
対応OS	Windows XP/2000/Me/98SE、Mac OS X（10.2以降）
外形寸法（本体のみ）	35（W）×85（D）×97（H）mm（アンテナ、スタンド含まず）
質量（本体のみ）	124g（アンテナ、スタンド含まず）

※Mac OSではPostScriptプリンタでのみ使用できます。

工場出荷時の設定

プリントサーバ名	PS××××××（×はMACアドレスの下6桁）
パスワード	なし
USBポート名	P1
IPアドレス	192.168.1.240
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルト・ゲートウェイ	0.0.0.0
ワークグループ	WORKGROUP
通信モード	インフラストラクチャ
ESSID	corega
チャンネル	6
セキュリティ設定	無効
E-mail通知	OFF

付録

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。
※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

・修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに、有償修理価格が記載されておりますので、ご覧ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

MAC アドレスについて

本製品のMAC アドレスは本体底面に記入されています。MAC アドレスは6 バイト（48 ビット）によって構成されており、本製品の内部に書き込まれているため、ユーザが変更することはできません。「PART1 まず準備が必要」「各部の名称と機能を覚えよう」「本体底面」（P.11）をご覧ください。

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2004 年 10 月　初版
2005 年 7 月　第二版

【弊社ホームページのご案内】

弊社ホームページでは、各種商品の最新の情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://www.corega.co.jp/

【製品に関するご質問は…】

製品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかでお問い合わせください。

■お問い合わせ先

〈corega　サポートセンタ〉

Mail サポート：下記 URL からユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。

http://www.corega.co.jp/faq/

TEL.045-476-6268

FAX.045-476-6294

〈受付時間〉

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00　月～金（祝・祭日を除く）

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ・製品名
- ・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- ・お名前、フリガナ
- ・連絡先電話番号、FAX 番号
- ・購入店
- ・購入日付
- ・お使いのパソコンの機種
- ・OS
- ・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）
- ・ネットワーク構成